

会員各位

日本品質管理学会
会長 小原 好一日本品質管理学会 主催 第129回講演会
「技能科学：ものづくりの技能を科学する」

日本品質管理学会では、下記の要領で第129回講演会を開催いたします。会員・会員外を問わず多数ご参加くださいますようお願いいたします。

記

日時：2018年8月6日(月) 13:15～17:00
会場：日本科学技術連盟 東高円寺ビル 2階講堂
 東京都杉並区高円寺南1-2-1 (当日事務局携帯：090-9128-7979)
申込締切：2018年7月30日(月)
定員：100名

《開催趣旨》

“技能を科学する”つまり「技能科学」とは、自然科学に立脚した工学や技術に加えて、人工物の科学（認知心理学、AIを含むコンピュータサイエンス、品質管理を含む社会システム科学など）により、技能の見える化、デジタル化による効率化、機械との組み合わせによる容易化・高度化、習熟のスピード化を図ると同時に、技術進歩に伴う新たな技能をデザインすることを意味しています。

今、「技能科学」を提唱する背景には、第4次産業革命に突入し、すべてのモノがつながるIoT、そしてAI（人工知能）やBD（ビッグデータ）の活用があります。また、このような新技術の活用を前提とした「生産性向上に向けた人材育成戦略」が厚生労働省で謳われています。

本講演では、第36-37年度の日本品質管理学会会長を務められた、現・職業能力開発総合大学校（PTU）校長の圓川隆夫先生（東工大名誉教授）はじめ、PTU技能科学研究会の先生方に、技能科学の考え方、匠や国際技能五輪の技の見える化や、それらの成果の人材育成戦略への応用としての技能科学の研究成果についてお話しいただきます。

《プログラム》（予定）

（敬称略）

時間	内容
13:15～13:20	開会挨拶 日本品質管理学会 事業・広報委員長 齊藤 忠
13:20～14:00	1. 技能科学と品質管理 職業能力開発総合大学校 校長 圓川 隆夫
14:00～14:30	2. 身体性認知科学による技能の解明 職業能力開発総合大学校 教授 不破 輝彦 職業能力開発総合大学校 准教授 塚崎 英世
14:30～15:00	3. 国際技能五輪における技の見える化 職業能力開発総合大学校 准教授 菊池 拓男
15:00～15:10	休 憩
15:10～15:40	4. AR, VR を用いた技能伝承のスピード化 職業能力開発総合大学校 准教授 西澤 秀喜
15:40～16:10	5. 構造損傷検出の技の科学的見える化 職業能力開発総合大学校 教授 遠藤 龍司
16:10～16:40	6. 金型製作の匠の技の見える化とe教材開発 職業能力開発総合大学校基盤整備センター 研究員 丹 敦
16:40～16:55	総合質疑
16:55～17:00	閉会挨拶

参加費：会 員 4,320円（締切後4,860円）※当日払い 4,500円（締切後 5,000円）
 （税込） 非会員 8,640円（締切後9,720円）※当日払い 9,000円（締切後 10,000円）
 準会員 2,160円、当日払い 2,500円 一般学生 3,240円、当日払い 3,500円

申込方法：ホームページから受付できます。
<http://www.jsqc.org/q/news/events-list.html>

申込み先：日本品質管理学会 事務局 TEL 03-5378-1506 FAX 03-5378-1507
 E-mail: apply@jsqc.org